

新プロジェクト『四南 名大 ライブ Showcase』キックオフ！ 名古屋大学情報学部・谷村省吾教授と熱いクロストークを展開 (令和8年6月9日)

本校の令和8年度・新規事業として、名古屋大学様の強力なバックアップのもと始動した、高大連携プロジェクト「四南 名大 ライブ Showcase ～名大の知に挑もう！～」。

その記念すべき第1回が、6月9日(火)の放課後、スタートいたしました。(42名が参加。中日新聞社様にご取材いただきました。)

■ 情報・物理・化学が融合する「学際的な知」

記念すべき第1回にお迎えしたのは、名古屋大学情報学部・大学院情報学研究科の谷村省吾教授です。

物理や化学の視点も交えながら、最先端の科学がどう繋がっているかという「学際的(領域横断的)」な内容で、受講した南高生たちの知的好奇心を多角的に揺さぶっていただきました。

教科書で学んでいる知識が、研究の最前線でダイナミックに結びつく瞬間をリアルに体感できていたかも。

■ 教授と南高生の、熱い「クロス・トーク」

本プロジェクトの本質は、単に座って聴くだけの「静的な出前授業」からの脱却です。

「クロス・トーク」では、南高生たちが、谷村教授に質問を投げかけました。

谷村教授がその一つひとつの問いに真っ正面から向き合ってくださいすることで、双方向のライブ空間へと進化していました。

■ ここから始まる「名大週間」

四日市南高校は今、まさに「名大週間」(面談週間・・・でもありますが・・・)の真っ只中にあります。本日のライブの熱気が冷めやらぬまま、今週末の6月13日(土)には、70名以上の希望生徒が名古屋大学・東山キャンパスを訪れる「四南 名大キャンパスツアー」へと出発します。

本校卒業の名大生とのクロス・トークに加え、名大祭(学園祭)の雰囲気も現場で体感します。

